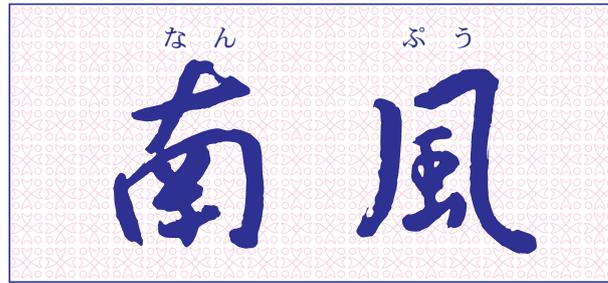


令和6年度
秋季号



発行
公益財団法人
沖縄県交通遺児育成会

〒900-0027
沖縄県那覇市山下町18番26号
山下市街地住宅2階B-211号室
電話 (098) 987-0743
FAX (098) 987-0744
<http://okiko-iku.com>



安里眼科おもろまち駅前 安里良先生撮影「ゴシラ」：那覇市医師会チャリティー写真展出品作品より

**令和6年度給付選考委員会開催
39名に奨学・育成金を認定**

沖縄県交通遺児育成会の「令和6年度交通遺児奨学金等給付選考委員会」が9月26日、沖縄産業支援センターで開かれ、奨学・育成金給付申請者39名が認定されました。（昨年同）。給付額は432万6千円で前年度より93万6千円の増となります。

そのほか、激励金やリーダー育成金をあわせた令和6年度の総給付額は496万6千円で、前年度比85万8648円の増となりました。事故から1年以内の申請者が対象となる見舞金の該当者はありませんでした。

（3ページに続く）

海外・国内派遣希望者を募集!!

「県外の人たちと交流してみたい」「国内の地域文化に興味がある」「英語に対する苦手意識をなくすため海外に行ってみたい」「将来は国際社会で活躍したい」など、2025年3月31日までに終了するプログラムへ参加計画がある生徒・学生のみならず!!みなさんのチャレンジを育成会がサポートします。

当会の給付支援を受けている方なら応募可能です。ただし海外は中学生以上。

興味のある方は、育成会事務局（098-987-0743）までいつでもご連絡ください。（7ページへ続く）

第2回理事会開催 副理事長に仲宗根勝氏を選定

人事異動に伴う副理事長選定の第2回理事会を、法令に従い7月10日に全理事に対し書面決議で行いました。新たな副理事長として、沖縄県高等学校長協会会長の仲宗根勝氏が全員一致で選定されました。学校現場との連携、情報共有を図るためにも、前副理事長の上江洲隆氏同様ご指導を仰ぎながら、今後より一層給付支援が手厚くなれるよう努めて参ります。

公益財団法人沖縄県交通遺児育成会

役員名簿

(令和6年7月19日現在)

評議員(10名)

- 親泊 一郎 元・株式会社琉球新報社社長
- 野原 朝昌 沖縄県自動車販売協会会長
- 新城 英一 公益社団法人沖縄県トラック協会会長
- 山城 克己 一般社団法人沖縄県バス協会会長
- 東江 一成 一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会会長
- 宮城 正明 公益財団法人沖縄県交通安全協会連合会専務理事
- 登野原 功 沖縄県軽自動車協会専務理事
- 東江 善平 一般社団法人沖縄県指定自動車学校協会専務理事
- 與古田思好 一般社団法人沖縄県レンタカー協会専務理事
- 長堂 克彦 沖縄都市モノレール株式会社総務部長

理事(9名)

- 理事長 船越 龍二 沖縄テレビ放送株式会社社長
- 副理事長 仲宗根 勝 沖縄県高等学校長協会会長

- 半嶺 満 沖縄県教育委員会教育長
- 前川 英之 株式会社ラジオ沖縄社長
- 普久原 均 株式会社琉球新報社社長
- 武富 和彦 株式会社沖縄タイムス社社長
- 中村 一彦 琉球放送株式会社社長
- 赤岩 勇二 日本放送協会沖縄放送局局長
- 長濱 弘忠 株式会社エフエム沖縄副社長

監事(1名)

- 佐次田 朗 公益社団法人沖縄県トラック協会顧問
(敬称略、順不同)

—— 儀間教育振興会奨学生へ 当会推薦10名の採用が決定 ——

(公財)儀間教育振興会の奨学金制度に、本年度も当会推薦の10名の学生が採用されました。同制度は、自身も苦学生だったジーマ創業者の故・儀間常亀氏が1993年に設立し、以降、学生たちが初期の目標を達成できるようにとの思いから奨学金の給付を行っており、本年度で32年目を迎えます。

設立当初から交通遺児枠を設けていただくほか、本年度は給付額を増額していただくなど、学生や保護者にとって大変有難い制度となっています。当会推薦で採用を受けた学生は本年度含め362名、総額8,534万円にのぼります。

支援を受けた学生からは「充実した学校生活を送ることができています」「より一層勉学に励むことができました」「支援していただいていることを胸に日々精進していきます」「アルバイト時間を減らせたことで学業に集中でき、単位を取得することができました」など、感謝の声が届いています。

なお、例年8月に行われる奨学生証書交付式はコロナ感染者の増加を鑑み、本年度も見合わせとなりました。

FM那覇へラジオ出演しました

当会の情報を広く周知するための一環として、沖縄の支援情報をまとめたポータルサイト「カケハシオキナワ」への登録をきっかけに、FM那覇のコーナー番組へも出演し、当会の活動を紹介させていただきました。ラジオを通し一人でも多くの子どもたちの支援につながることを期待します。

(カケハシオキナワのポータルサイトまたはYouTubeなどから視聴できます)



◆ 給付選考委員会開催 ◆



令和6年度 給付選考委員会

選考委員会は教育、福祉、行政機関の6団体、6人で構成されており全委員が出席しました。委員長に県中学校校長会の新地康秀会長（古蔵中学校校長）、副委員長に県小学校校長会の田島正敏会長（宇栄原小学校校長）が互選されました。事務局から本年度の奨学・育成金の申請状況について説明。本年度は県外進学者を含む給付停止者が2人、就職等による資格喪失者が2人、継続申請者は復活者5人を含む計38人（前年比4人増）となったことを報告しました。内訳は小学生4人、中学生9人、高校生10人、専門学校生8人、大学生7人。

次に本年度の新規申請者1件、1

人（前年比4人減）について審議しました。申請書類をもとに、事故の状況や家庭環境などを事務局が説明。質疑のあと、委員長が認定可否の決議を諮り、給付が認定されました。

そのほか、激励金の対象となる中学卒業生4人へ8万円、前年度比3人増（同6万円増）、リーダー育成金として海外派遣費用の50万円、国内派遣費用の6万円も予定額として決定されました。

昨年、給付条件の一部緩和など選考内規等の改定を行ったことにより対象者の枠が広げられ、停止扱いとなっていた学生も今回復活者として認定されました。

また、選考基準における「成績不振」の評定について質疑があり、事務局は、申請において成績表の提出は必要としないが、不登校、休学、留年などの事実が分かった場合は聞き取りを行い、選考基準に沿って判断していると回答しました。

今年度出席した委員は次のとおり。

- 県小学校長会田島正敏会長、県中学校長会新地康秀会長、県高等学校校長協会津野良信副会長、県社会福祉協議会渡嘉敷聡民生部長、県生活福祉部・生活安全安心課徳元直子育成会支援担当、県教育庁・保健体育課学校安全担当高良大輔指導主事。

（順不同）

海外語学研修に参加させて 保護者からのメッセージ



いつも子どもたちが大変お世話になっております。

このたびは海外語学研修プログラムに参加希望のところ、多大なご支援をありがとうございました。

始まりは去年の春頃でした。希望者のみの自費参加の海外研修の案内でしたが、ついこの前まで小学生だった息子にはまだ早いのでは？と当時は迷いがありました。でも本人に意欲がありましたので先行投資！！可愛い子には旅をさせよと思い切って申し込んだところ、見事抽選もクリアし、私もいろいろと覚悟を決めたタイミングでした。そんな時に思いもかけず育成会事務局から「海外派遣の支援も行っていますよ」とうれしいお声掛けをいただきまして、ありがたく支援いただく運びとなりました。

が、果たして息子がこの大きなご支援に値するのか不安でした。ですが、事前の海外研修に向けた学習取り組みも熱心におこなってありましたし、帰国後は益々英語が好きになり、なにより発音が格段に良くなったと思います。近頃は生活の中でも英語で話したがるようになり、私の方が相手できなくて残念な感じです。先日もモノレールで外国人旅行者にほんの一言ですが、声をかけたそうです。このように少しずつ伝わる喜びを重ねながら大きな人間になってくれると期待して長い目でみております。また成果がありましたらご報告いたします。ありがとうございました。

（海外研修報告書は前号 104 号に掲載しています）

保護者お礼



こんにちは。

金銭面だけでなく、様々な経験もさせていただいて、感謝の気持ちでいっぱいです。

いつも温かい応援に、この子たちは親だけでなく、たくさんの方々に育ててもらっているなあって思います。

早いもので下の子にも身長を超されてしまいそうです。上の子はもう中学2年生！！

3人ひとつ屋根の下もあと数年……。大切に過ごしていきたいです。

ご支援くださるたくさんの皆様、いつも優しく迎え入れてくださる育成会の皆様、毎年本当にありがとうございます。

（那覇市在住の保護者より）

第24回那覇市医師会 チャリティー写真展開催

(一社)那覇市医師会主催の「第24回那覇市医師会チャリティー写真展」(8月6日〜同日)が、パレット久茂地6階那覇市民ギャラリーで開催されました。

同写真展は、交通遺児育成基金造成を目的に毎年開催されており、那覇市医師会会員の先生やご家族、職員らが撮影した趣味の写真や日常のほっこりする一コマ、国内外の出張先で撮影した珍しい風景など112点が出展されました。

オープニングセレモニーで那覇市医師会の友利博朗会長



写真展のテープカットを行う育成会の船越龍二理事長、医師会の友利博朗会長、交通遺児代表の知念歩里さん(写真左から)



RBCiラジオの取材に応じる那覇市医師会の
湧川朝雅理事(写真右)

出展された作品は1点2千円で販売され、会場に設置したボックス募金等とあわせて当育成会へ全額寄付されます。同写真展からはこれまでに総額658万4985円もの浄財が寄せられています。
また、開催前には、RBCiラジオとエフエム沖縄番組内でも取り上げられ、多くの来場を呼び掛けました。

は「この写真展を通して交通遺児支援とともに地域の方々がお医者さん身近に感じてもらえれば嬉しいです。今回も日常の風景から国内外的様々な風景がまるで無国籍料理のように鮮やかに展示されているので、ナイスタイトル賞とあわせて楽しんでいただきたいです。これからもこの写真展を継続していくことが大切なことだと思っています」とあいさつ。交通遺児育成会の船越龍二理事長は「忙しい医療従事者の皆様が子どもたちの学業支援のためにと取り組まれていることに感謝します。今年は色鮮やかな写真も多く、皆様が晴れやかに

な気持ちで撮影されていることが伝わります。ひとつひとつの作品が心に潤いをもたらしてくれるこの写真展を、長く継続されていることに敬意を表します」と述べました。
また、交通遺児を代表してテープカットに参加した知念歩里さんは「様々な面で困難な状況にもなりましたが、皆様からの支援のおかげで今ここに立っています。この写真展を通して私たちがどれだけ助けをいただいているのか、もっと多くの方に知っていただきたいです」と感謝を交えてあいさつしました。
当初、沖縄県医師会が取り組んできた同写真展を、平成13年から那覇市医師会が引き継ぎ、今回で24年目を迎えます。

育成会・へえ...な交通安全クイズ

交通事故の起こらない安心・安全な毎日を過ごすため、今後「南風」では交通ルールにまつわるクイズを出題していきます。どれだけ交通ルールを理解できているかぜひチェックしてみてください。

第1回は「電動キックボード編 ~その1~」です。

電動キックボード規制緩和から1年がたちました。手軽な移動手段として人気を集める一方、違反や事故も多発しています。

今後ますます利用が増えるだろう電動キックボードの、意外と知られていないルールから出題です。

- Q1. 「特定小型原動機付自転車」に定義された電動キックボードは、運転免許が必要である。
a. 必要 b. 必要ではない
- Q2. 運転するには年齢制限がある。
a. ない b. 16歳未満は禁止
- Q3. 走行中のヘルメット着用は?
a. 必要ない b. 努力義務で着用
- Q4. 走行できる場所は?
a. どこを走行してもいい b. 車道の左側端によって走行、右側は走行不可
- Q5. 二人乗りは可能である
a. 車道であれば可能 b. いかなる場所でも禁止



※解答は次号 106号で掲載します

初寄付

交通弱者に心痛め 渡嘉敷寿子さん香典 返して100万円

カーエアコンや車の電気廻りの修理専門店であるシュリデンキの渡嘉敷唯安代表取締役は、同社で経理を担当していた妻の寿子さん（享年71歳）の一年忌前となる7月12日、香典返しとして100万円を寄付した。寿子さんは、夫婦で立ち上げた仕事が車に携わるものであることから、交通事故で犠牲になる交通弱者や飲酒運転に日々心を痛めていたという。

成長した孫と重ねて 匿名の方から20万円

「数年前に交通事故にあった孫も元気に成長し中学生になりました。すくすく成長した孫を見るにつけ、子どもたちに何かできることはないかと考え寄付に至りました。交通遺児の方々のためお使いください」とのメッセージとともに7月11日、20万円が贈られた。

黒土始基金特別賞と 第二交通産業から100万円

第一交通産業沖縄進出20周年の記念祝賀会が7月19日に那覇市内のホテルで開催され、その席上で第一交通産業創業者黒土始基金（北九州市）の特別賞として表彰状と盾、副賞の100万円が贈られた（田中亮一郎代表理事Ⅱ写真上・左）。また前日の18日には、第一交通産業（田中亮一郎社長）からも交通遺児

ボクシングを通してエール 琉球ボクシングジム慈善寄付

7月14日に中城村民体育館で開催されたWBOアジアパシフィック女子ライトフライ級でTKO勝ちし新王者となった池本夢実選手（写真中央）と琉球ボクシングジム（仲井眞重次会長Ⅱ同左）は22万9,050円を寄付した。寄付金は、那覇警察署地域課に勤務する池本選手のアイトマネーと交通遺児チャリティとして会場に設置した募金箱に寄せられた浄財。7月18日、沖縄テレビを訪れた池本選手らは「子どもたちには

支援金として100万円が贈られた（第一交通産業創業者黒土始基金中平雅之理事Ⅱ写



自分の夢や可能性を諦めてほしくない。仕事柄、交通遺児に関わることも多いので、ボクシングを通して自分にできることで応援したい」と話した。



真下・右と小川吾吉琉球バス交通・那覇バス社長Ⅱ同左。



継続団体

社会貢献活動として 三和金属が10万円

金属リサイクルの三和金属（眞志堅義社長）は9月19日、10万円を寄付した。長年にわたり、社会貢献活動の一環で複数の福祉団体や教育団体へ寄付を継続している。

エコポイントを寄付 沖縄トヨタGが30万円

沖縄トヨタグループの野原朝昌社長（写真左から2人目）は6月4日、30万円を寄付した。独自の燃費王サイトを活用して社会貢献活動に取り組みしており、サイトから獲得できるエコポイントは1ポイント1円として様々なサービスに使用できるほか、任意で選択した指定団体へ寄付する事ができる。沖縄テレビでの贈呈式で野原社長は「登録することで安全運転を心がけ、交通事故減少にもつながっている」と話し、サイト利用者から寄せられた30万ポイントを現金換算し寄付した。



交通遺児等を寄付で
応援しませんか？



● 学業の機会を失わないで ●
● 沖縄ビルメンテナンスが30万円 ●

沖縄ビル・メンテナンスの幸地均社長（写真中央）と大嶺隆取締役総務部長（同左）は9月18日、30万円を寄付した。沖縄テレビで行われた贈呈式で幸地社長は「子どもたちが学業の機会を失うことのないよう、これからも支援を継続していきたい」と寄付金を託した。

● 手を差し伸べたい ●
● 大同火災が16万円余 ●

大同火災海上保険（松川貴大社長）は7月9日、16万8,900円を寄付した。寄付金は同社の社員募金によるもの。育成会事務局を訪れた根元崇英経営企画課長（写真



● ユーモアあふれる展覧会へ ●
● 沖縄テレビが招待券を90枚 ●

沖縄テレビ放送は9月18日、「ヨシタケシンスケ展かもしれない」の招待券90枚を寄贈した。沖縄テレビでの贈呈式で我那覇健常務取締役（写真左）は「子どもから大人まで楽しめるユーモアあふれるヨシタケワールドを家族みんなで堪能してほしい」と話した。同展は浦添市美術館で11月4

● 子どもたちへ継続支援を ●
● 青い海が10万円 ●

今年で設立50周年を迎えるシママース本舗の青い海（又吉元栄社長）が7月29日、10万円を寄付した。育成会事



● 交通事故防止に取り組んでいく ●
● 軽自動車協会が30万円 ●

県軽自動車協会（加藤憲志会長）は7月1日、30万円を寄付した。スズキ自販沖縄本社で行われた贈呈式で、同協会の前川聡副会長（写真右）は「車を販売提供する側として交通事故防止に取り組み、交通遺児支援を継続していきたい」と寄付金を託した。

日まで開催している。



● 8月5日はタクシーの日 ●
● ハイヤー・タクシー協会が30万円 ●

毎年8月5日を「タクシーの日」と定め、各支部で清掃活動などを行う県ハイヤー・タクシー協会（東江一成会長）は、8月2日沖縄テレビを訪れ30万円を寄付した。贈呈式で東江会長は「子どもたちにはめげずに頑張って未来を担う人に育ってほしい」と話した。寄付金は「タクシーの日」に合わせ会員から寄せられたもの。



**沖東交通グループが寄付
事業所設置のボックス募金**

タクシーやバス、レンタカー事業を展開する沖東交通グループ（東江一成代表）（写真右）は、各事業所に設置している交通遺児支援ボックス募金の一部、1万4,822円を9月19日に寄付した。育成会事務局を訪れた東江代表と東江優成さん（同左）は「今後は募金箱が未設置の事業所へも設置し、グループをあげて子どもたちを支援していきたい」と話した。

**創立60周年記念寄付
琉球通運が30万円**

国内外の物流を展開している琉球通運（喜納秀智社長）は9月28日、那覇市内のホテルで創立60周年記念祝賀会を開催し、その壇上で新垣直人会長（写真左）より30万円が贈られた。子どもたちの学業支援を行う当会の活動支援が評価されたことによるもの。

**変わらぬご支援ご協力を賜り、
誠にありがとうございます。**



まちなか留学体験をしてみませんか

令和5年度の給付選考委員会で「育成会の海外・国内派遣制度でハローワールドのような、まちなか留学ができる制度を活用してみてはどうか」との意見が出ました。

まちなか留学制度とは



日本・沖縄にしながら留学体験ができます!!
実際に外国人の家にホームステイし、英語漬けの日常生活を過ごします。短期プランのため、留学未経験の方でも気軽に利用できる制度となっています。
いきなり海外へ留学するのは勇気がいりますよね。海外へ行く前にこのような体験をすることで、安心と自信をもって挑めることもあるかもしれません。
金銭的、時間的余裕がないことで留学のチャンスを諦めていませんか？まずは第一歩、育成会がサポートしますのでチャレンジしてみませんか？
もちろん、まちなか留学制度を活用せず通常の海外留学や国内研修に参加したいという方も支援します。令和6年度の海外・国内派遣制度を利用されたい方は、お気軽に育成会事務局までお問い合わせください。当会給付を受けている皆さん、予算には限りがあります!! 先着順で対応しますので、このチャンスをお見逃しなく!!
※まちなか留学は小学校3年生から参加できます。

ボックスデビュー

中部三共電機

車検や一般修理、電子制御関連の修理などを手掛けている有限会社中部三共電機（うるま市・我如古英一社長）は7月24日、募金ボックスを設置しました。
同社の我如古寿三男取締役は、「ご家族が交通事故に遭われ、困っている子どもたちの役に立つため、できることを協力していきたい」と話し、事務所カウンターへ設置していただきました。



寄付協力者ご芳名

令和6(2024)年6月1日～令和6(2024)年9月30日

育成会では、募金ボックスを設置いただける協力事業所を募集しています。

団体寄附

6月	沖縄トヨタ自動車(株)	300,000
	全国共済農業協同組合連合会 沖縄県本部	50,136
	(有)海邦生コン工業	100,000
7月	沖縄県軽自動車協会	300,000
	金城電気工事(株)	12,797
	(株)JA おきなわ SS	178,119
	大同火災海上保険(株)	168,900
	琉球ボクシングジム	201,000
	全国共済農業協同組合連合会 沖縄県本部	69,500
	第一交通産業(株)	1,000,000
	(一財)第一交通産業創業者 黒土始基金	1,000,000
	(株)青い海	100,000
	匿名	30,000
	全国共済農業協同組合連合会 沖縄県本部	200,000
8月	(一社)沖縄県ハイヤー・タクシー協会	300,000
	沖縄ビル・メンテナンス(株)	300,000
9月	JAグループ沖縄	363,453
	介護老人保健施設養生の里(職)	10,000
	三和金属(株)	100,000
	(一社)那覇市医師会	118,000
	(株)兼生	100,000
	一水会	30,000
	(医)がじまるの会	30,000
	琉球通運(株)	300,000

個人寄附

6月	匿名	10,000
	中井優治朗	3,000
	具志堅興也	5,000
	船越龍二	2,000
	マエダマサヒロ	3,000
	地球を救いたい	3,000
	新垣幸子	5,000
	匿名	20,000
	赤嶺隼人	2,000
7月	上田ゆり子	10,000
	宇保直人	5,000
	名城知子	50,000
	仲本クリニック	10,000
	渡嘉敷唯安 故・渡嘉敷寿子氏 香典返し	1,000,000
	匿名	200,000
	喜屋武護	10,000
	匿名	5,000
	マエダマサヒロ	3,000
	地球を救いたい	3,000
	オクハラヤスシ	14,009
	赤嶺隼人	2,000
8月	具志堅興也	5,000
	津嘉山琢也	1,000
	マエダマサヒロ	3,000
	山城秀廣	3,000
	地球を救いたい	3,000
	匿名	104,000
	匿名	50,000
	匿名	20,000
	匿名	22,000
	赤嶺隼人	2,000

9月	中井優治朗	3,000
	玉城利昭	100,000
	匿名	10,000
	マエダマサヒロ	3,000
	比嘉乾	10,244
	宮城淳	10,000
	守屋円	4,000
	宮里尚義	10,000
	真志取浩貴	50,000
	友利博朗	10,000
	地球を救いたい	3,000
	赤嶺隼人	2,000

ボックス募金

6月	JAおきなわ豊見城支店 A コープ課	26,664
	(株)琉球銀行田原支店	13,370
	エッカ石油(株) マチナオートガスタン	3,252
	東タクシー(株)	4,047
	(株)琉球銀行小禄支店	12,570
7月	金秀商事(株)サンプラザ県庁売店	7,214
	(株)メイクマン具志川店	28,363
	(株)あんしん	6,681
	沖縄メディカル病院	41,278
	琉球ボクシングジム	28,050
	ペンギン村農場	22,866
	宜野湾整形外科医院	9,781
	八重山トラック事業協同組合	2,586
	トーマ産業(株)	110,572
8月	(株)琉球新報社北部支社	5,786
	(株)拓琉金属	25,294
	和食処ばん傘	13,602
	浦添地区交通安全協会	6,852
	守礼タクシー(資)	2,552
9月	(株)沖縄銀行なかぐすく支店	44,383
	(株)沖縄銀行糸満支店	6,458
	(株)沖縄銀行石嶺支店	2,787
	(株)琉球銀行真嘉比支店	7,000
	(株)沖縄銀行国場支店	3,593
	JA おきなわ東風平支店	10,706
	(有)稲嶺石油田場給油所	2,527
	糸満タクシー(株)	6,470
	(株)沖縄銀行首里支店	1,251
	にんにく居食家ありんくりん	53,420
	A&W沖縄(株)那覇新都心おもしろ店	6,778
	沖東交通グループ	14,822
	(株)沖縄銀行金武支店	2,856
	(一社)那覇市医師会	53,500
	ニッポンレンタカー琉球(株)	31,102
	(株)メイクマン美浜店	31,501

学校寄附

7月	沖縄キリスト教学院大学	8,090
8月	うるま市立中原小学校	10,400
9月	真和志高等学校	2,000

賛助員寄附

6月	(株)技建	100,000
7月	(資)南風原石油	20,000
	(有)たくし塗装店	50,000
	安里清榮	30,000

南光開発(株)	10,000	
(株)リウエン	20,000	
(株)相慶電設工業	10,000	
(株)沖縄ゼネラルサービス	30,000	
(一社)沖縄県運転代行ビジネス協会	10,000	
平良光明	30,000	
(株)國興建設	10,000	
桐和空調設備(株)	50,000	
(株)朝日建設コンサルタント	10,000	
(株)山城石油	10,000	
那覇鋼材(株)	20,000	
(株)ジミー	10,000	
(株)琉球新報発送	10,000	
(株)古波蔵組	10,000	
(有)上宏工業	10,000	
琉球ダイハツ販売(株)	30,000	
長嶺電機(株)	5,000	
(株)拓琉金属	10,000	
(一社)沖縄県指定自動車学校協会	20,000	
(有)ひが重機リース	10,000	
(株)紗利真	20,000	
(株)大寛組	10,000	
旭建設(株)	10,000	
沖縄ツーリスト(株)	30,000	
(株)照正組	10,000	
(株)東海産業	20,000	
(一社)沖縄県建設業協会	10,000	
琉球セメント(株)	20,000	
琉球警備保障(株)	30,000	
金城電気工事(株)	10,000	
大晋建設(株)	10,000	
田場工機(有)	10,000	
第一総業(株)	10,000	
RCC(株)	30,000	
(株)リウコム	10,000	
沖縄セルラー電話(株)	200,000	
協栄海事土木(株)	20,000	
沖縄ロジテム(株)	100,000	
8月	琉球通運(株)	20,000
	文進印刷(株)	10,000
	りゅうぎん保証(株)	20,000
	(株)国建	20,000
	沖縄NXエアカーゴサービス(株)	20,000
	(株)オカノ	10,000
	沖縄電力(株)	100,000
	那覇空港ビルディング(株)	20,000
	東洋コンクリート(株)	10,000
	大栄空輸(株)	20,000
	沖縄コカ・コーラボトリング(株)	20,000
	北大東製糖(株)	20,000
9月	(株)沖縄特電	20,000
	(有)みね造園	10,000

受贈品寄付

6月	琉球ボクシングジム / WBO アジアパシフィック女子ライトフライ級王座決定戦招待5枚
9月	沖縄テレビ放送(株) / ヨシタケシンスケ 展かもしれない招待券90枚

※敬称略

★寄附金・賛助会費等の振込口座(随時受付中)★

☆振込み方法：右記金融機関窓口指定振込用紙使用

～募金箱管理者様へ～

募金箱の設置管理、お振込み手続き等、日々のご理解とご協力に感謝いたします。大量の硬貨をお振込みする際に生じる手数料につきましては、管理者様のご負担がないよう募金箱内から差し引きお手続きいただくことも可能でございます。大変心苦しい限りでございますが、何卒諸事情をご勘案のうえ、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様からの温かなご支援に事務局一同深く感謝申し上げます。



金融機関名	支店名	口座番号
琉球銀行	県庁出張所	(普) 65052
沖縄銀行	県庁出張所	(普) 890433
沖縄海邦銀行	県庁内出張所	(普) 4689

※その他の振込先は当会HPをご覧ください

口座名義人：公益財団法人 沖縄県交通遺児育成会

県民の支援の輪 善意ありがとうございました